

# 【市民参加の前に職員参加！】

市民活動が活発な白井市は各地域で、特に週末は様々な行事が行われています。講座や講演、ボランティアやダンス、音楽会など・・・その中には市や教育委員会が後援をしている行事もたくさんあります。市は市民参加を促す前に、まずは職員が地域の住民として、地域での活動はもちろんのこと、市民が主催する行事にも積極的に参加をするべきです。

しかし、私が見ている限りでは、職員の参加が少ない。それもごく一部の限られた職員だけしか参加をしていません。職員が自ら意識を高く持ち、各行事に参加することにより、行政の足りないところが見えてくると同時に、きっと新しい発見が見つかるはずですよ。

## 「小学校単位のまちづくりシンポジウム」をなぜ職員研修に？

昨年11月16日に、白井市文化会館大ホールで「小学校単位のまちづくりシンポジウム」が開催されました。参加者は2百数十名で会場には空席が目立ちましたが、参加者のうち百数十名が職員で占められていました。実は、市はこのシンポジウムを職員研修として位置づけ、職員に参加を促していたのです。なるほど、そういえば、総務課長が入り口で出欠のチェックをしていました。

もちろん、職員が参加をすることは良いことですが、なぜ、呼びかけるだけでは参加できないのでしょうか？確認をしたところ、市が主催するシンポジウムやフォーラムを職員研修に位置づけたことは過去には例がなく初めてのことです。シンポジウムを職員研修にすると参加した職員は出勤扱いとなり費用が発生します。かなりの額になります。市長に対して「職員研修としてではなく、なぜ呼びかけただけでは職員は参加できないのか」と質したところ、何も答えられませんでした。

市民に対して環境や福祉など協働という形で市民参加を促していますが、まずは職員自ら地域の行事に参加をし、協力することが大事ではないでしょうか。『市民参加の前に職員参加！』です。

# 北総鉄道(株)26年度中間決算

## 累積赤字はピーク時の約4割まで減少！

北総鉄道(株)の平成26年度中間決算が公表されました。消費税増税による定期券及び回数券の先買い反動の影響などにより、営業収益は前年同期比0.6%減の80億3千万円となりました。また、電力料金値上げなどの影響で営業費用が6.3%も増えたため純利益も6.2%減の14億円となりました。しかし、平成11年度には447億円まで膨らんだ累積赤字は約4割の188.3億円にまで減少しました。

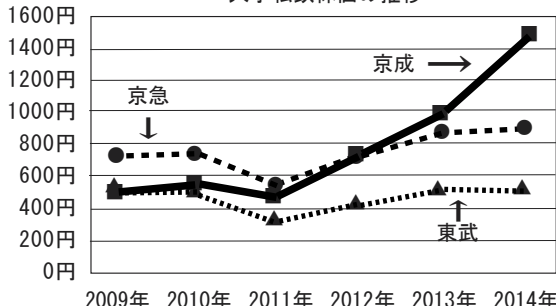
区分	平成9年度	平成11年度	平成13年度	平成15年度	平成17年度	平成21年度	平成24年度	平成25年度	平成24年度 (上半期)	平成25年度 (上半期)	平成26年度 (上半期)
営業収益	100.1億円	115.9億円	125.5億円	126.9億円	130.6億円	148.3億円	159.2億円	164.1億円	79.1億円	80.7億円	80.3億円
営業費用	74.4億円	74.8億円	79.7億円	81.9億円	88.2億円	99.3億円	105.1億円	108.5億円	50.7億円	51.1億円	54.3億円
支払利息	60.5億円	55.5億円	28.4億円	27.0億円	20.6億円	14.9億円	10.7億円	9.6億円	5.3億円	4.8億円	4.6億円
法人税等					9.0億円	12.9億円	17.1億円	18.1億円	9.0億円	9.9億円	7.3億円
当期損益	▲33.1億円	▲12.7億円	22.5億円	18.4億円	11.1億円	16.7億円	26.7億円	28.9億円	14.1億円	15.0億円	14.0億円

(百万円の単位四捨五入)

## 【京成電鉄一人勝ち】

2010年から北総線の上を実質ただでスカイライナーとアクセス特急を走らせている京成電鉄の株価が他の私鉄を尻目に急上昇しています。北総鉄道は2月10日からの値上げを回避し、京成電鉄に線路使用料を請求しなさい。

大手私鉄株価の推移



京成グループと北総の経常利益



### 岩田のりゆき出前報告会

2人以上お集まりいただければ市内どこへでも参上して議会報告を致します。併せてご意見・ご相談も承ります。

※ アドレス変わりました。



●ピラ配り等のボランティアにご協力いただける方のご連絡をお待ちしております。(特にベリーフィールド地区大歓迎！)

●この会報は議員に支給されている政務活動費の一部約33,000円(紙代、インク代、印刷機リース料)を使用して作成しました。

岩田のりゆきの  
SQUAREしるい